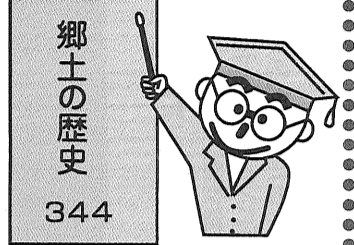


### 八潮の地名考 ②



### 西袋の地名 その巻

西袋は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

西袋の地名は、古綾瀬川の氾濫源の左岸の沖積地に位置し、自然堤防上に近世集落が発展した。地名の起立は、足立郡の西の方へ袋状に突き出している事に因むと言われる(新編武蔵風土記稿「八潮の民俗資料三」)。

## 文芸欄

吳美代選

### 詩

**工場** 伊草 大原伸子  
今日、工場を明け渡すのだ  
工場には人影もなく、物音もしない  
夫は独り中庭で煙草をふかしている  
木々の梢を見上げると  
華やいだ春の日々がよぎる  
さようなら……  
帰るとき、もう一度振り返った  
すると、夕陽の海に  
工場はひっそり沈んでいった

人は浮かれて春をたのしむ  
**八潮五** 小島しず子  
梅の花白木蓮やボケの花  
ロウバイマンサク鎌倉の道  
**南後谷** 杉村セツ  
内裏難戦後の生計きついで  
初孫思い実家より届く  
**南後谷** 山内久子  
逝く人の涙となりて雪まじり  
雨降り続く通夜の寒けき  
**西袋** 鈴木厚子  
綾瀬川水面に浮かぶ鴨の群れ  
いずこへ行くや流れのままに  
**南後谷** 小田三重子  
吹きよせし朽葉のかけに新しき  
よもぎ芽を出し春を呼ぶなり  
**八潮五** 広瀬キク江  
カタコトで電話してくる孫の声  
時間を忘れてじっと聞き入る  
**柳之宮** 平沼良子

携えて巡りめぐり来白銀音  
夕べに終の経を唱えり  
**南川崎** 松谷永子  
土をのけそと顔出すふきのとう  
春待ちわびし北風の中  
**二丁目** 田中祐子  
穏やかに謙虚に絆を重ねいく  
八十路の姑に生き方習う  
**木曾根** 高谷多門  
ふるさとの老いを知らざる石地蔵  
吹雪く夕べに笑み立ちいる

歳月や雛も老いたる雛納め  
初移植命のリレー春暖し  
**八條** 杉村知香  
古物商売られし雛の愁い顔  
奥嗟嘆の尼の寺にも雛飾り  
**緑町三** 村田恭子  
モノの絵の淡き色彩春おほほ  
**緑町五** 岩田苑江  
野佛のやつと目覚める臘かな  
**緑町五** 加藤龍子  
東の間の夢の宴や春炬燵  
**大曾根** 小倉義孝  
淡雲の激しく舞いてはたと止む  
**八潮七** 石井忠枝  
春雨や葬の列をば濡らしおろし  
**木曾根** 古根昌明  
北風を東風が寄り切る春の場所  
**南後谷** 松本登喜治  
無欠席だけが取得や卒業す  
**八潮七** 小倉孝義  
新ジャガを焼きてひと時ビール飲み

春うらら赤子のようにねむる老母  
**二丁目** 佐藤榮子  
春の旅友と詣でし観世音  
**大曾根** 椎野さち子  
いずこへか群れなす鳥や銀波なり  
**緑町五** 藤波ふみ  
桜前線来てほぐれる肩のこり  
**鶴ヶ曾根** 平本愛子  
春告げるアナウンサーの声はずむ  
**坂** 沼野あい  
観光船かもめ後追う春の海  
**大曾根** 小倉花子  
初節句ママの内裏も並べおろし  
**中央三** 宇津木勝子  
青き海友と旅する沖繩路  
**八潮五** 西森八重子  
ふるりの山河は遠く猫柳  
**鶴ヶ曾根** 齊藤初子  
捨てられて住みつく猫も恋の春  
めくや客去る後のコロンの香

皆さんの投稿をお待ちしています。市民の方ならどなたでも結構です。ぜひお寄せください。  
【応募先】〒340-8588八潮市中央1-1-1  
八潮市役所広聴広報課広聴広報係

### 三郷市

○男女共同参画社会をめざす「三郷市のつどい」  
日時 5月29日(土)、午後1時30分開演  
会場 三郷市文化会館小ホール  
内容 宝井琴桜さん(講師)の講演、市立瑞穂中学校吹奏楽部のアトラクション。  
費用 無料  
申込み・問い合わせ 4月22日(木)から女性政策課 ☎53-1111

### 吉川市

○第4回 さわやか産直ウォーキング大会  
日時 5月18日(日)、午前9時から  
場所 総合体育館(吉川市上笹塚1-58-1)  
費用 100円(保険代など)  
コース 4.5キロメートル、10.5キロメートル  
※小学生低学年以下のお子さんは保護者同伴。障害のある方は、必要に応じて介助者同伴。  
申込み・問い合わせ 4月1日(木)から21日(水)までに健康増進課 ☎82-5111内線402

### 行ってみたいな となりまち

近隣4市1町のイベント情報をお届けします。ぜひ、お出かけください。



### 越谷市

○第6回こしがや春の能  
日時 4月29日(祝)、午後2時開演  
会場 日本文化伝承の館こしがや能楽堂(天候不順のときはサンシティ)  
内容 能「陽田川」、狂言「鐘の音」  
費用 前売り一般3,500円、学生1,000円。当日券は300円増し。こしがや能楽堂、サンシティ越谷市民ホール、社会教育課で入場券発売中。  
問い合わせ 教育委員会社会教育課 ☎63-9283

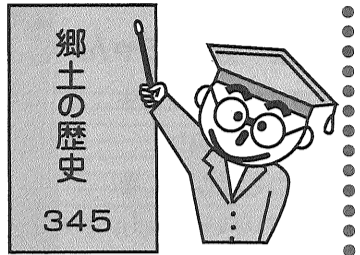
### 草加市

○春のフリーマーケット  
日時 4月25日(日)、午前10時～3時(雨天の場合は4月29日に順延)  
場所 草加松原遊歩道  
内容 家庭内で眠っている生活用品を持ち寄って、必要とする方に即売する青空市「フリーマーケット」の開催。  
問い合わせ 草加フリーマーケット市民の会事務局 新井陽子 ☎42-4038

### 松伏町

○平成の楽市楽座  
だれでも気軽に参加できるフリーマーケットなどを行う「市」を開催しています。来場者はもちろん出店者も町内外、商店、個人、友だち同士を問わず大募集  
日時 4月25日(日)、午前9時～正午、雨天中止。※毎月第4日曜日が開催予定日です。  
会場 リサイクルふれあい広場  
問い合わせ 商工会 ☎92-1711

八潮の地名考 ②



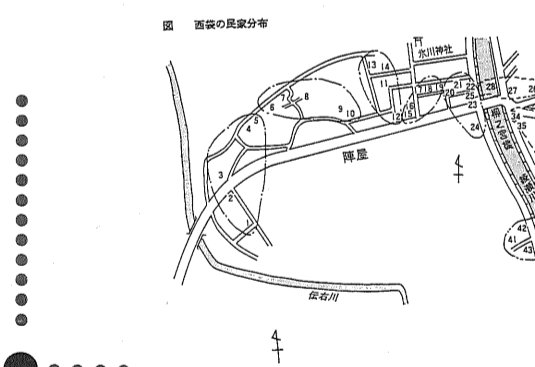
西袋の地名 その式

大字西袋 明治二十二年(八六)から現在に至る八潮市域の大字名。近世の西袋村が、明治二十二年の町村制の実施に伴い、南埼玉郡八幡村の大字となる。その後、八潮村・八潮町・八潮市の大字となり、今日に至る。なお西袋の東側(産業道路東)は、昭和五十七年に町名地番変更により中央となる。

(盗名以前、西袋には、六一軒の民家が分布し、一二組のゴニングミ(五人組)が組織されていた(分布図・「八潮の民俗資料三」)。江戸期の西袋村の小名は、「桑ノ袋、まくち」(「新編武蔵風土記稿」)で、陣屋の小名はみられない。明治七年(一八七二)の地租改正時の字地は「川西、川東」、現在の公園の字地名も「川西、川東」である。

幕口 幕口は、「昔、陣屋は綾瀬川に囲まれるお城で、馬場は馬場先、そして幕口、中大門、大門などを通り本陣にいたる。本陣入り口の幕口である。」(故屋間元次郎・故小沢平吉氏談、伝承記録)と言われる地名。マクチの字は、故小沢氏などによると幕口、現在の方々に聞くと、「馬場の入り口から馬口と書く。」と言われる。小沢豊功(天六)「金巻」による記録類では、幕口と記されるので、本稿では「幕口」と記すことにする。

桑ノ袋 桑ノ袋は、近世期の小名で「桑ノ袋」と呼称されてきた地であるが、クワノフクロとかクワブクロなどと呼ばれる。西袋の年長者の方々の多くはクワノフクロ、花又(花畑)の桑袋をクワブクロと呼び習わしてきていたが、若い方々はクワブクロと言いつつ、古く寛永七年(一七三〇)までの桑ノ袋は、東から北側にかけての古綾瀬川(九ヶ村落)と綾瀬川に挟まれる島であったことによる地名と伝える。また花又村桑袋(足立区花畑)は、西袋の桑ノ袋の新田開発地であったが、開発困難な低地であったため、花又に押し付けた地域であったと伝える。小名の桑ノ袋区域は字川東が大半であるが、字川西の内、図中の41-43の三軒が桑袋に含まれる。



西袋の民家分布

文芸欄

詩

池のほとり 伊草 都築紀子
池を見晴らす木蔭のベンチで
若い事務服の女の子が二人
ハンバーガーを食べながら
声を立てて笑い合っている
高層ビルに囲まれた公園
私たちのいたビルも小さくなった
数十年前、椅子を並べていた私たち
彼女と私はいま喫茶店のテーブルで
向かい合っている
昼のベルが待ち遠しかったあのころ
池を渡る葉のあいだから
薄紅の花が見え隠れしている
二つのコーヒーカーップから湯気が立ち、
ハーブのサウンドが鳴っている
(評) 行間から様々の連想を呼び起させます。

短歌

鶴ヶ曾根 安藤知晃
逝く世紀悼むがごとく咲き満つる
桜古木の梢を撫でつつ
柳之宮 栗原幸子
裏の辺に咲く菫椿ウグイスの
声きこえる木の間にあたりに
南後谷 杉村セツ
桜咲く小徑迎ればほのかなる
香りただようさわやかな朝
柳之宮 平沼良子
春雷や桜堤は花満ちて
散りゆくなかをわれは急ぎぬ
無情の風は消し去りにけり
南川崎 小野塚喜代子
母親には及ばぬことを省みつ
香を手向けり二十七回忌

呉美代選

八潮五 林悦子
咲き誇る花の命は短くて
儚く散りし花濡らす雨
南川崎 伊本則子
刻々と姿になる日の近づきて
嬉しさよりもとまどいしわれ
大曾根 宗像ゆき子
妖艶な夜々のさくらはふぶきませ
われをも誘い舞いて狂わす
南川崎 松谷永子
桜咲きうぐいす鳴きて木から木へ
しばし聞き入る朝のひととき
二丁目 田中祐子
真夜中の間違い電話に驚きし
姑の寝息と呼吸確かむ
木曾根 高谷多門
遠い日の想い出浮かべ春立てば
身障のひと花かんざしの色
二丁目 田中元三
雑草と雖も誇りあるものの
伸び 勝利をなせ踏みこむ

俳句

二丁目 平井石龍
架けてある録の刃壁に刃返る
銭函が留守番の野菜小屋
八條 杉村知香
鳥影も人も包みし花衣
遠き日の甦りくる菜飯の香
八潮五 西森八重子
活気づくもの満身に初燕
花散りて岸辺に舫う屋形舟
二丁目 沼野あい
寄り添って黙々歩く花の下
八潮七 小倉孝義
メセナにも春の鼓動の華道展
八潮七 石井忠枝
名刺出す慣れぬ手付きの新社員
大曾根 小倉花子
ポケットに夢いっばいの一年生
八潮七 鈴木義鳳
川端のしだれ柳に雨煙り
中央三 宇津木勝子
柴又や暮るる音ひびく記念館
鶴ヶ曾根 平本愛子
老いの身の春着鏡に映しけり
大曾根 小倉義孝
ブナ林にキツツキの声やえわたる
大曾根 横山英道
用水の水ぬるみきて鯉泳ぐ
古新田 横田八重
孫抱きて見上げる空に春の月
緑町五 藤波ふみ
桜より出店見ている子連れかな
木曾根 古根昌明
子等出でてさびしき青葉妻と居り
大曾根 椎野さち子
春の海波もやさしく寄せるなり
鶴ヶ曾根 齊藤初子
足なげてまだ覚めやらす花の酔
ささやかな夢の叶はず戻り寒

吉川市
○さつき展・花しょうぶ展示会
◎5月22日(土)・5月23日(日)、午前10時～午後4時
開中央公民館
交通 武蔵野線吉川駅下車徒歩15分
□さつき展=競技花・銘木・銘花、花しょうぶ展=初霜・蜀江錦・日の出鶴などの展示
吉川市役所 ☎82-5111、さつき展は商工課 ☎251、花しょうぶ展は農政課 ☎401

行ってみたいなとなりまち
近隣4市1町のイベント情報をお届けします。ぜひ、お出かけください。
松伏町 越谷市 吉川市 草加市 三郷市

三郷市
○ホップ・ステップ・ウォーキング
◎5月29日(土)、午前10時～午後4時(10kmコースは、正午まで)、雨天の場合は6月5日(土)
開武蔵野線三郷駅東側江戸川河川敷鉄橋下集合、コース 20km(集合場所～柴又ピクニック広場まで往復)、10km(柴又ピクニック広場まで)
無料
前日までに三郷総合体育館へ ☎53-6121

越谷市
○第31回越谷市さつき大会
白や薄紅、紫など色とりどりの鉢植えを多数展示します。さつき愛好家が手塩にかけて育てた華麗な作品をご覧ください。入場無料
◎5月26日(水)～30日(日)、午前9時～午後4時(5月29日、5月30日は午後5時まで)
開越谷市立第一体育館
交通 東武伊勢崎線北越谷駅下車徒歩7分
越谷市観光協会 ☎66-6111

松伏町
○松伏総合公園で休日のひとつを
緑に囲まれた松伏総合公園。広々とした池に、噴水と滝、そして白鳥が優雅に泳ぎ、カモが水辺で遊びます。池のほとりには散策路、あずまや、ベンチ、スペイン風の風車があり、風車は公園のシンボルの存在になっています。
交通 東武伊勢崎線北越谷駅東口から「エローラ」行きバス終点下車
開都市計画課 ☎91-1804

草加市
○そうか公園へ行ってみませんか
園内には自由広場、修景池・市民の森、テニスコート(有料)、多目的広場(有料)ウォーキングコースなどが整備されています。春になるとボケ、ジンチョウゲ、サクラが咲きみだれ、5月はライラック、サツキ、ハナミズキなどが見頃です。
交通 草加駅から老人福祉センター行きバス終点下車か青柳循環「総合グランド前」下車徒歩3分
開草加市みどりの協会 ☎31-9833